

演題名 介護ベッド ここが危ない!!

御所属 パラマウントベッド(株)&サンネットワーク(株)多摩センター

長谷川綾子・田村幸一 講師

内容

【1. 介護ベッドまわりの事故の現状】

2007年5月14日～2010年8月31日集計 サイドレール関連 36件
サイドレールの間に頭、腕や足が入り重傷・死亡した(15件)
サイドレールとサイドレールのすき間に首がはさまり重傷・死亡した(5件)
...

【2. サイドレールのすき間に関する注意点】

認知機能障害など予測できない行動をとる方や片マヒなどの障がいがある方は、特にサイドレールのすき間などに注意して下さい。

JIS規格では、サイドレール間のすき間に直径6cmの硬い円柱状の器具が入らないこととされている。6cm以上のすき間がある場合、クッション・スペーサー設置・サイドレール交換などで対応する。12cm以上のすき間がある場合、サイドレールの中に頭が入り窒息事故が発生しているので、サイドレールカバー・ベッド用グリップカバーを利用することが必要である。

【3. ベッド用グリップに関する注意点】

ベッド用グリップがしっかり固定していないと、立ち上がる時に転倒し、骨折する原因になる。

【4. 2009年3月に介護ベッドのJIS規格が改定】

医療・介護ベッド安全普及協議会のHP内にハンドブックを掲載しております。

<http://www.bed-anzen.org/pdf/jikoboushinitsuite.pdf>

